



成田ロータリークラブ 週報



国際ロータリー2016～17年度会長 ジョン F. ジャーム

第 2743 回例会 平成 29 年 3 月 31 日(金)

- ◇ 点 鐘 石川 憲弘 会長
- ◇ ロータリーソング 奉仕の理想
- ◇ 四つのテスト 伊藤 英徳 会員
- ◇ ニコニコボックス



南日 隆男 会員：二つニコニコさせていただきます。まず一つ目は、私が支店長と兼務し社長をやっておりますANA成田エアポートサービスという会社が明日入社式を迎えることになりました。新卒の新入社員が 238 名と過去最大規模の採用で入社式を行います。社員の規模は 2,000 名になっておりますので、約一割強です。もともと採用計画はもっと少なかったのですが、全国から

多数の学生さんのご応募を頂き、良い人材があれば採用しようということでも、少し増やしました。2020 年の成田空港の容量拡大に向け人材も育てていくということもあります。女性もかなり多く入りますので、今度、平山会員の新社屋の上に 100 室ほどワンルームの寮をお借りしましたし、公津の杜なども含めまして八割がた成田に新しく住んで暮らすということになると思いますので、成田の祭りやイベントにも参加させて、成田の魅力を若い社員たちにも伝えていきたいと思っております。二つ目は、日経新聞の朝刊に“私の履歴書”というコラムがあるのですが、明日からの連載に我が社で初めて大橋洋治相談役が登場することになりました。大橋洋治は二代目の成田空港支店長として、1994-95 は成田ロータリークラブの会員としても出席させていただいておりました。社長になってからは、私も本社広報の時、側で大橋社長の行動を見てトップの行いを学びました。非常に縁の深い社長であります。成田時代の話も非常に思い出が深いようで、成田の事も連載の中で書きたいと申しておりました。是非ご興味のある方は私の履歴書をご覧くださいと思います。



村嶋 隆美 会員：三人子供がおりますが、先週、次女がハワイで結婚式を挙げました。いい天気楽しく過ごすことができました。あと 2 人、早く片付くことを願ひましてニコニコします。



長原 正夫 会員：皆さんもご存知の通り、初場所で新横綱が 22 年ぶりに優勝いたしました。貴乃花以来です。初日から無傷の 12 連勝で単独首位を堅守、これは 1 場所 15 日制が定着した昭和 24 年以降、歴代 2 位の横綱です。そういう面でも稀勢の里ブームで経済効果もあるのではないかと期待しております。



杉浦 健 会員: 私事ではありますが、2年間のロータリー生活に今日で別れをつけることになりました。私個人としては勝手に3年計画で来年に向けていろんな構想練っておりましたが、4月1日付で丸の内にございます本社へ異動することになりました。振り返ってみますと、中学の同窓会も10年行けておりませんし、高校の集まりもそうです。親戚の集まりも4年ぶりに行きましたら、兄と弟がずいぶん仲良く話しているのに、私はついていけませんでした。色んなものを疎遠にしながら色んな地で働いてきているんだなと思いました。その分会社の関係でお世話になる、あるいはこのロータリーのような方々とお知り合いになることで、父のような叔母のような、姪のような色んな方からのご助言励ましをいただきまして、非常に嬉しく思っています。中でも釣り同好会で最後に竿頭を取らせていただきましたこと、あるいはロータリークラブ青年の部会などいろいろお世話になりました。私にとっての第二の故郷は成田だなと思いました。本日成田を去りますが、今後とも成田ロータリークラブの発展、そして今日ここにいらっしゃる方々のご多幸を祈念いたしまして最後のご挨拶とさせていただきます。本当に皆さんありがとうございました。



諸岡 靖彦 会員: 当クラブに国際奉仕のチャンスが与えられました。千葉ロータリークラブが今年度、地区グローバル補助金を活用し、社会人の留学生をイギリスに派遣しました。そして本日午後、その奨学生を受け入れたイギリスのロータリークラブ会員ご夫妻3組が、成田に来られます。千葉クラブからは、田中会長ご夫妻、櫻木PDG、梶原前地区幹事長など5名の方が同行されます。15:30 成田到着後に成田山境内をご案内、その後なごみの米屋總本店にて、抹茶とお菓子を召し上がっていただきます。石川会長にクラブを代表して応接いただきます。



角田 幸弘 会員: 1週間前にニコニコさせていただきましたが、池袋にトラック3台で機関車、レール、客車と持って行きまして土日の二日間思いっきり暴れてきました。なんで暴れたかと言いますと、今回は大きな蒸気機関車の汽笛をつけていきまして、大きな音を池袋に響かせました。御年輩の方からは、昔の入れ替えのデゴイチみたいだとおっしゃっていただきました。今、回覧で回っておりますが、私と一緒に写っているのは大石さんと言う新幹線の第一号の運転士さんで、記念列車を運転した方です、うちの会の1番列車を運転していただきました。



神崎 誠 会員: 少し時間が経ってしまいましたのですっかり忘れておりました。分区ゴルフに於いて優勝することが出来ました。優勝は致しましたが、当日は小宮山会員の名前が5回も6回も呼ばれて最後に私の名前が一回だけ出ただけでした。



小宮山 四郎 会員: ゴルフをやられる方はご存知だと思いますが、皆さん白杭から打つのですが、当日は 65 歳以上はゴールドティーを使用して良いと言う話があり、私と一緒にたまたま組んだメンバーが 65 歳以上の方ばかりでゴールドティーでやろうと言う話になりました。私も初めてゴールドティーから打たせていただきました。レギュラーの方には本当に申し訳ないのですが、ゴールドティーはレギュラーティーの 50 ヤード位前から打つことになってしまい、初めてドラコンを二本とらせていただきました。当日はレギュラーティーから打たれた方には申し訳なかったのですが、話を聞いておりましたら近藤先生（82 歳）がレギュラーで打っているのに私がゴールドティーでやったのは非常に心苦しい限りでした。当日のロータリアンの友情に甘えていろいろ賞をいただきありがとうございました。

◇ 会長挨拶

石川 憲弘 会長

3月23日、9分区の親睦ゴルフ大会が、船橋カントリー倶楽部で行われました。天気にも恵まれて楽しいものでした。距離が長く、馬の背のような高速グリーン、スコア80台はプレイヤー36人中3人だけ、神崎会員が優勝、2位の小宮山会員がベスグロ、ニアピン、ドラコン等の総取り、団体戦では2位の成績でした。さながら成田RCの為のゴルフ大会のようでした。翌日、3月24日は迎賓館見学家族移動例会でした。9時半に京成成田駅東口を出発し、日比谷松本楼にてコース料理の昼



食を楽しみながら専務の吉田さんに松本楼の歴史についてお話をいただきました。松本楼は日比谷公園の真ん中にあり歴史を感じさせる建物でした。この日のメインの迎賓館は明治32年約10年の歳月をかけて明治42年に敷地面積35.411坪、建坪1.566坪の広大な建物が、赤坂離宮として完成しました。この建物は昭和天皇や今上天皇が一時期お住まいになった以外、東宮御所としてあまり使用されることがなく、戦後は土地、建物ともに国に移管されたそうです。戦後十数年経って国際関係の緊密化により、外国の賓客を迎える機会が多くなりましたが、日本にはそれに充てる国の施設がなかったため昭和38年に国の迎賓館を創る方針が立てられ、昭和42年赤坂離宮を改修し、迎賓館に充てること閣議決定されたそうです。改修工事は昭和43年から5年あまりの歳月と108億円の経費をかけて行なわれ、昭和49年に現在の迎賓館赤坂離宮が完成されました。なお平成21年、創建当時の建造物である迎賓館赤坂離宮の本館、正門、噴水池などが明治維新以降の建造物としては初めて国宝に指定されたそうです。当日は、彩鸞の間、花鳥の間、羽衣の間、朝日の間、東の間などを見学しました。その中でも、「彩鸞の間」は、招待客の晩餐会、条約、協定の調印式、国賓とのインタビュー等に使用されているそうです。そして成田に戻っての例会となりましたが、ちょうどその時刻、大相撲では横綱稀勢の里が、日馬富士戦で敗れ大けがをしたと聞かされ大変に驚きました。翌14日目の出場も危ぶまれましたが、強い意志で出場しましたが横綱鶴竜に一方的にやぶれ、ファンとしては見ているのがつらかったのが、正直なところです。ところが、千秋楽では誰もが予想しなかった勝敗の差一步先を行っていた照ノ富士に勝利し、決定戦でも勝ち、優勝しました。この

稀勢の里の精神力と申しますか、土俵の神が与えた試練に、鬼の気迫で答えた稀勢の里。大合唱の君が代斉唱。多くの観客が泣いており、稀勢の里の目も涙であふれていました。なにか稀勢の里時代の幕開けを感じさせられるところでもありました。

◇ 表彰

米山記念奨学 第9回マルチプル
諸岡 靖彦 会員



◇ 幹事報告 吉田 稔 幹事

【回覧】

- ・週報 旭、成田空港南ロータリークラブ
- ・例会変更 多古ロータリークラブ
- ・4月16日(日)に開催致します「浦安チャリティウォーク」のご案内
- ・RI 日本事務局財団室 NEWS 2017年4月号 母子の健康月間
- ・台湾での「第18回ロータリー国際囲碁大会」のご案内
- ・公益財団法人 米山梅吉記念館 館報 2017春号 VOL. 29
- ・ひろく人を救う会事務局
- ・銚子ロータリークラブ 60周年記念式典参加へのお礼



【連絡】

- ・4月16日、印西ロータリークラブ 50周年記念式典がビューホテルで行われます。現在20名の参加表明を頂いております。追加も受け付けておりますので幹事までご連絡ください。
- ・4月のレート 116円
- ・八田会員、杉浦会員（転勤）が本日、成田ロータリークラブを退会されます。
- ・来週の例会は、トップレストランとなりますので、お間違えないようお願い致します。

◇ ホームミーティング発表

○1班 2017年2月8日 会場：U-シティホテル

出席者 リーダー：佐瀬 和年 会員、サブリーダー：矢野 理恵 会員

石川憲弘、吉田稔、宮崎修一、ローソンかおり、高根 完、諸岡靖彦、眞々田美智子
藤崎礼子、土井豊彦、笠原 智、諸岡市郎左衛門、永井秀和 各会員（順不同）

【発表者 矢野 理恵会員】

去る2月8日（水）U-シティホテルにて、第一グループのホームミーティングが開催されました。

出席は、第一グループ16名中12名、石川会長、吉田幹事にお越しいただき、14名でスタートしました。

グループミーティング一部では、ロータリーの概論及び自己紹介を行いました。

ここに集まりしメンバーは、石川会長年度の新会員ばかりで



す。始めは、何が始まるのか・・・という緊張感で一体の会でしたが、石川会長のご挨拶で少し和み、吉田幹事のロータリー生活4年の関わり、そして、佐瀬直前会長のロータリーのあるべき姿など、新会員にとって、ロータリーを理解する大事な会であり、皆様の思いを知るよい機会となりました。

そして、自己紹介へ。お互いどういう職業で、どういう思いを持っているかなど、発表し、お互いを知る機会になりました。

また、お食事タイムへ。わきアイアイとした雰囲気となり、眞々田会員の手品など一芸も登場し、大いに盛り上がった会となりました。

○2班 2017年3月1日 会場：ANAクラウンプラザホテル

出席者 リーダー：久米 剛 会員、サブリーダー：伊藤 英徳 会員

石川憲弘、高橋 正、齊藤三智夫、大塚 洋、村嶋隆美、香取竜也 各会員

【発表者 伊藤 英徳会員】

(発表内容)

・第2グループのホームミーティングは、3月1日(水)に実施いたしました。

・参加メンバーは、リーダーの久米さんをはじめ7名のメンバーと、石川会長にもご参加頂き合計8名で実施致しました。

・議題はフリーということで、ざっくばらんに意見交換を行いました。

・主な意見・感想は、次の4点と補足2点です。

①例会のルーティーンについては、きちりと実施されており、それによって厳格さや緊張感が作り出されているので、引き続き、しっかりと実施してもらいたと思います。

②外部卓話が行われる際は、やはりお客様が、わざわざお越しになっている点を配慮すべきであり、しっかりと時間が確保される運営を行うべきと思います。

③今年度、石川会長の肝いりで女性会員の増強が行われていますが、やはり女性がおられると雰囲気もこれまでと変わりますし、和らぎますので、大変素晴らしく続けるべきと思います。

④石川会長から「ロータリー内は平等である」というお話をお聞きしましたが、我々第2グループは入会年次の浅いメンバーばかりでしたので、大変勇気付けられ、心強よかったです。お互い自信を持って頑張ろう！と確認し合いました。

(補足)

(1)メンバーに、久米リーダーや香取さんという一流のホテルマンがおられたので、具体的な暴力団対策やホテル運営の裏事情など、大変興味深い話を聞くことができました。

(2) 齋藤さんが、佐久間さんのモノマネが大変お上手でした。最後にやって頂いて終わりたいと思います。(笑)



○3班 2017年3月9日 会場：菊屋

出席者 リーダー：八田 光雄 会員、サブリーダー：菊地 貴 会員

石川憲弘、小寺真澄、小池正昭、本宮昌則、諸岡正徳、堀口路加 各会員

【発表者 諸岡 正徳会員】

当日、意義のある話し合いをさせていただきました。覚えている範囲で発表させていただ

きます。

- ・ホームミーティングをやるその後の成果がどういう風に次年度以降の例会運営に反映されているのかをきちんと把握したいのでその辺をもう少し考えていけたらいいのではないかな。
- ・昼の例会だけではなく夜の例会もできたら良いのではないかな、ずいぶん前からこの議題は上がっているのだが、もう少し具体的に夜の例会を増やすように何とかできないかな。

余談ですが、当日石川会長から成田市役所に勤務されている方が8割がた成田市に住んでいないということでした。成田を知らない方が成田の運営をされているというのは異様なのではないかなというお話がありました。



○4班 2017年2月24日 会場：Uーシティホテル

出席者 リーダー：長原 正夫 会員、サブリーダー：甲田 直弘 会員
石川憲弘、矢島紀昭、深堀伸之、小泉英夫、佐久間高直、角田幸弘 各会員

【発表者 甲田 直弘会員】

当日はフリートークという事で各会員より様々な話題が出され大いに盛り上がったホームミーティングとなりました。内容についてですが、最初はその場の雰囲気をやかにするために全くロータリーに関係のない海外情勢などを話題にして話しやすい状況を作りだしました。



狙いとしては最高の滑り出しでした。お酒も入り、心の準備が出来たときにロータリーについて話し合おうと思っていましたが楽しい時間が過ぎるのも早く、いつのまにか時間が経っておりました。

途中、いくつかロータリーについての話もあり箇条書きで纏めました。

○楽しい例会が好ましい、最低限守らなければならない事はあるとして規則や行事に縛られて息苦しくなってしまうたらつまらない。

○女性会員の増加に伴い、女性だけのグループミーティング、同好会などチャレンジしてみては？

○移動例会への出欠の返事が遅い人がいるので人数の確定が間際になってしまう。

○5班 2017年3月17日 会場：arbol(アルボル)

出席者 リーダー：山田 真幸 会員、サブリーダー：諸岡 靖彦 会員
石川憲弘、高橋 晋、日暮俊久、橘 昌孝、小川 賢、遠藤英一、小宮山四郎
松田泰長、成田 温 各会員

【発表者 山田 真幸会員】

3月17日、5班のホームミーティングは11名中10名の参加で開催しました。会場はアルボルです。当初、テーマは決めないで自由討論ということでしたが、限られた時間だったので事前にテーマを決めて、それを配布させて頂きました。

それはロータリーの友に掲載されたイアン・ライズリーRI会長エレクトの問題提起の1つである「ロータリーでうまくいっていること、また、うまくいっていないことは何でしょうか」。これをテーマとして成田ロータリークラブの課題を話し合いました。事前に考えを



まとめて頂きましたので、それぞれの会員の思いなどを各自述べて頂き、それを基にして大いに議論が盛り上がりました。

- ・ 入会以来無欠席です。入会して良かったと思います。
- ・ 入会時は旦那衆の集まりという感じでした。今は雰囲気随分変わりました。
- ・ 今年は会員増強に成果が上がり、財政面で豊かになった。反面会員間の緊密度が失われている。70人クラブで何をやるのかが課題だ。成田コスモポリタン RC は100%例会を目指して **make-up** を推奨している。大所帯になったら、タガを締める必要がある。会員の高齢化で若い年代とどう溶け合うか、ホームミーティングや同好会をうまく運用することが大事だ。
- ・ 「ロータリーの友」1月号に群馬のバスターガバナーが書いていたように、日本のロータリーが世界の中でガラパゴス化している。分裂の可能性すらある。新しい会員には研修が必要です。ロータリーは趣味の集まりではない。入会年数が浅くても RLI の研修に参加して、めざましく活躍している会員もいます。
- ・ 以前は顔を見れば名前がわかった、今は半分くらいの名前が出てこない。ホームミーティングの回数を増やして色々な会員と知り合うべきです。
- ・ 入会時は例会に半分くらいしか出られなかった。働き盛りの若い人には昼の例会は無理です。成田コスモポリタン RC の試みも必要かもしれない。成田コスモポリタン RC は高齢化と女性が少ないことが問題。ここ数年のロータリーは正直面白くない。でもロータリーを再勉強して次に繋げようと思っています。
- ・ 新しい会員が増えて多様性が生まれ、クラブの新しい可能性が広がりました。これまでも CLP でやってきたこと、50周年事業で全会員が一体となって活動した実績があります。ロータリーの様々な分野の専門家が出来るとうれしいと思います。
- ・ 新しい会員への働き掛けで、<顧問>が機能しているだろうか？新しい会員は所属する委員会が何をやるのか解かっているだろうか？委員会の活動では、委員長やリーダーはサブリーダーや委員に任せるようにする方が委員会は動く。最近、例会出席率が悪い。委員会は短時間でよいから、数多く開催して、**make-up** でカバーしたら良いと思います。
- ・ 若返りと女性が増えて活気が出ています。しかし、なかなか名刺が渡しづらい。こちらからのアピールも必要なのかと思っています。
- ・ 会員が増えていることがうまくいっているのだから、友人をつくるための親睦が大事です。年齢差をクリアするためのキッカケとしてホームミーティングは絶好のチャンスです。クラブ資金を総花配分する活動計画より、重点配分でメリハリをもたせてクラブの特徴や個性をつくるべきです。

食事をいただきながら、ワインや 生ビールで口がなめらかになるにつれて、会員同志のロータリー談義も弾みました。

議論を総合すると、今回のホームミーティングは入会年次の近い会員の班編成で、言いたいことが言いやすく、沢山言ってもらえることが出来ました。今後は新旧会員織り交ぜて、また女性会員も交えたホームミーティングが必要だと5班全員が一致した意見です。早い機会に計画して頂きたいものです。

また、委員会活動を中心としてクラブがこれまで以上に活性化すること。そしてそれが継続できるようにすること。こうした共通理解を皆が持つ事が、今クラブに求められているということかと思っています。

以上、ホームミーティングを増やして頂き、また委員会活動を活性化させることを5班の提言として報告します。ありがとうございました。

○6班 2017年3月14日 会場：金時

出席者 リーダー：平野 省二 会員、サブリーダー：石橋 菊太郎 会員
石川憲弘、吉田 稔、諸岡靖彦、豊田 磐、滝澤尚二、渡辺 孝、大木健弥、近藤博貴
飯田正雄 各会員

【発表者 石橋 菊太郎会員】

・平野リーダーから趣旨説明
来る諸岡靖彦ガバナー年度に向けて、ロータリー歴豊かな、このグループの、立ち位置はどこにあるべきか。



・ミーティング開始

平山PDG年度を全員経験しているグループだ。思い出して参考に。

DG事務所は？事務局員は？宇佐見PDG以来千葉だよ。恒久事務所・・・

3月8日、ガバナー年度に向けて石川、成田、神崎、深堀、堀口で集まり月に一度会議を開くことになった。

石川会長年度末には、DG組織を凶解する。

成田にとっては、約20年ぶりの事だがDGは毎年出ている。

寺島DGN年度を踏まえ、諸岡カラー（個性）を出せるだろう。

地区大会は幕張？今年は何かと問題点があった。

三大セミナーはどこにする？櫻木年度とは違いを出せる

組織は50周年の時をたたき台にしたらどうだろう。

諸岡DG年度に向け、目標を決めたら前向きで協力を惜しまないという素晴らしい姿勢がうかがえたホームミーティングでした。

「ロータリーとは何か」と問いかける諸岡DG年度にしていきたい。

60周年も控えている。カッコいい三年後にしよう！！

◇ 点 鐘 石川 憲弘 会長

出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
72	70	45	25	64.29%	49.28%

MAKE UP CARD

氏 名	月 日	クラブ 名
諸岡靖彦、堀口路加 各会員	3月29日	RLIパートII⑥「米山奨学会」班 勉強会
近藤博貴 会員	3月29日	成田コスモポリタンロータークラブ
成田 温、松田泰長、諸岡靖彦 各会員	3月26日	会長エレクト・トレーニング・セミナー (PETS)
松田泰長、佐瀬和年、成田 温、諸岡靖彦、神崎 誠 長原正夫、小寺真澄 各会員	3月27日	RLIパートII
松田泰長、諸岡靖彦 会員	4月1日	寺嶋ガバナーエレクト年度地区ガバナー補佐、委員長合同会議

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700
成田ビューホテル内
電話/FAX 0476-33-8786

8

例会場 成田ビューホテル
電話 0476-32-1111
例会日 金曜日 12:30
例会出欠連絡先(直通)
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078